

兵庫県養成医かわら版

第 16 号

2024 年 1 月 17 日

発行：卒後ユニット

【 養成医に聞く 】 公立神崎総合病院

《自己紹介》

名前：津田悠

勤務先：公立神崎総合病院 総合診療部 内科

経歴：

2020 年 3 月 兵庫医科大学 卒業

2020 年 4 月 西脇市立西脇病院

2021 年 4 月 兵庫医科大学病院

2022 年 4 月 公立豊岡病院組合立 豊岡病院 日高医療センター

2023 年 4 月 現職



《地域の紹介》

当院は神崎郡の神河町にあり、神河町は兵庫県のほぼ中央に位置するハート型のまちです。人口は約 1 万人で面積は 202.23 平方キロメートル、面積の 8 割を山林が占めており千町ヶ峰を筆頭に千ヶ峰・暁晴山など 1000m 級の山々に囲まれています。峰山・砥峰高原は関西地方でも有数の高原地帯となっています。アクセスとしては、町の南北方向に JR 播但線と国道 312 号線、播但連絡自動車道が走り、姫路市まで約 40 分、京阪神まで約 1 時間 30 分以内となっております。



《当院の特徴・地域での学び》

当院は初期研修病院ではないため、地域枠の中でもあまり知られていないかもしれません。私は総合診療部内科に属し、内科の患者さんを診させていただいております。日常業務は病棟、週 2 回の外来と救急当番がメインです。日々勉強しながらの診療ではありますが、ベテランの先生が多いためカンファレンス以外の時間であっても不安なことはすぐに上級医に相談し、フォローさせていただいております。

日直・当直は月に 3-4 回です。当直で CT 読影が不安な際には、宅直の外科の先生に遠隔で画像を御供覧いただくこともあります。

PICC や手術の挿管などについては、麻酔科の先生方に教えていただいております。

キャリア形成卒後支援ユニット

postgrad@med.kobe-u.ac.jp

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597 (神戸大学総合内科医局内)

また、精神科（神経科）や皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、脳神経外科は、外病院から週1-2回の外来にいらしてください。

各診療科の垣根が低く、普段からとても相談しやすい環境です。診療科だけでなく、看護師さんをはじめとしたメディカルの方も親切で、患者さんの状況を気軽に直接話し合えるため、チームで方向性を決めている実感が得られやすいです。

立地に関しては最寄り駅がやや遠く、車はあった方が便利です。私は運転免許取得後はペーパードライバーでしたが、この2年間で病院から実家の西宮に帰れるくらいには運転ができるようになりました。

地域としては、自然あふれるところで初夏にはホタルが見られ、秋は砥峰高原のススキが有名です。冬は雪が降ることが時々あるとのことですので、運転には気をつけようと最近は緊張しています。また、季節を問わず晴れさえすれば山に登らなくても星がとても綺麗に見えます。



《地域医療の魅力》

私自身は、何でも幅広く診られる総合性、得意分野のある専門性どちらにも憧れがあります。地域医療は、前者の総合力を培うのに適した場所だと感じています。内科だけでも感染症、心不全、糖尿病、膠原病など様々な知識が求められ、初期救急対応に関しても判断力が必要とされます。

そして地域医療の一番の特徴は、ご高齢の方や独居の方が多く、治療だけではなく福祉や介護についての理解も切り離せないことなのではないかと思うようになりました。患者さんやご家族の背景を把握して、退院先の決定やゴール設定を行うにあたり、多職種の方からの情報が不可欠です。また、他院・他施設との連携によって支えられていることを痛感します。

こうやって医学知識・技術だけでなく、周りを見ながら今の自分に何が求められているかを考えながら動くように心がけています。それによって総合力が鍛えられ、今後さらに専門知識を学ぶときも専門性に深みが増してくるのではないかと今は考えています。

当院では、最先端の医療技術を学ぶのは難しいかもしれませんが、幅広い知識と広い視野を得られる場所だと思います。神崎は地域としても病院としても素敵なところですので、是非勤務の選択肢に考えていただけたら、嬉しい限りです。私も何事にも興味をもって学び、これからは精進していきたいと思いますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

キャリア形成卒後支援ユニット

postgrad@med.kobe-u.ac.jp

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597(神戸大学総合内科医局内)